

平成29年第2回定例教育委員会

平成29年2月22日(水) 午後2時30分
江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長 委員 委員 委員 委員	月田健二 支部英孝 郷早見 橋本幸子 林大輔	説明員	教育部長 渡部丈司 学校教育支援室長 伊藤忠信 藤崎正樹 松崎英明 学校教育課長 廣田修治 給食センター長 内藤信治 対雁調理場長 鈴木正春 スポーツ課長 三浦洋博 情報図書館長 山岸博幸 郷土資料館長 榎田智一 郷土資料館主幹 兼平志樹 教育部次長 萬直秀 教育支援課長 浦田和子 生涯学習課長 佐々木倫子 総務課総務係長 星野崇志
			欠席者	なし
			記録員	なし
			傍聴者	なし

1 報告事項

- (1) 平成28年度江別市青少年文化賞等の表彰について
- (2) 平成28年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について
- (3) 平成29年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について
- (4) 平成28年度江別市一般会計補正予算の査定について

2 審議事項

- (1) 平成29年議案第4号
教職員の事故に対する処分内申について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 平成29年第3回定例教育委員会の日程について

会 議 録

月田教育長	<p>(開会)</p> <p>それでは、ただいまから、平成29年第2回定例教育委員会を開会いたします。</p> <p>本日の議事日程は配付のとおりであります。</p> <p>会議に先立ち、本日の会議録署名人を支部委員にお願いいたします。</p> <p>議事に入ります前にお諮りしたい事項があります。</p> <p>議案第4号「教職員の事故に対する処分内申について」は、人事案件でありますことから、秘密会による審議を提案するものであります。これにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>委員の皆様のご賛同が得られましたので、議案第4号は秘密会により進行いたします。</p> <p>本件を本日の審議順の最初に行い、秘密会終了後は、その他の説明員入室のため暫時休憩いたします。</p> <p>その後、配付の会議次第に従って進行いたします。</p> <p><秘密会につき会議録省略></p>
月田教育長	<p>委員会を再開いたします。議事に入ります。</p> <p>1の報告事項(1)「平成28年度江別市青少年文化賞等の表彰について」の報告を求めます。渡部教育部長お願いいたします。</p>
渡部教育部長	<p>私から、報告事項(1)平成28年度江別市青少年文化賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>本日、追加配付いたしました資料も併せてご覧願います。今年度の表彰に関する事績の対象期間は、平成28年1月1日から12月31日の1年間で、通算成績で対象となる場合は、3年前までとしております。</p> <p>年齢等の要件は、文化賞・文化奨励賞につきましては、小学生以上24歳までで、教育委員会表彰の文化部門につきましては、小・中・高校生としております。</p> <p>昨年12月から今年1月13日までの推薦受付期間を設け、広報えべつでの周知のほか、各種団体、小中学校、高等学校、大学等に推薦依頼を行い、推薦のあった候補者の事績内容等の確認をいたしました。</p> <p>文化賞につきましては、全国規模の大会等で3位以内に相当する成績を収めた候補者を、庁議の意見を聴いた上で、市長が最終決定するものです。また、文化奨励賞につきましては、全道規模の大会等で優勝、または、それに相当する成績を収めた候補者を、市長が決定するものです。さらに教育委員会表彰につきましては、全道規模の大会等で2位、3位の成績を収めた候補者を、教育長が決定するものです。</p> <p>今回の受賞者は、1ページ目に文化賞の2個人1団体を、2ページ目に文化奨励賞の6個人3団体を記載しております。また、3ページには、教育委員会表彰文化部門の7個人4団体を記載しております。</p> <p>各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりであります。</p> <p>また、年度別の受賞者数の統計につきましては、3ページの次に参考資料として添付しておりますので、併せてご参照願います。</p> <p>なお、贈呈式につきましては、2月25日(土)午後1時から、江別市民文化ホールにおいて、スポーツ賞等と一緒に、文化賞・スポーツ賞及び文化奨励賞・スポーツ奨励賞につきましては市長から、教育委員会表彰につきましては教育長から、それぞれ贈呈していただくことになっております。以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいまの報告につきまして、質問等がありましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了いたします。</p>
三浦スポーツ課長	<p>次に報告事項(2)「平成28年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰について」報告を求めます。三浦スポーツ課長お願いいたします。</p> <p>報告事項(2)平成28年度江別市青少年スポーツ賞等の表彰についてご報告いたします。</p> <p>本日、追加で配付しました候補者選考項目基準の資料をご参照願います。事績の対象期間、推薦受付期間、各賞の基準や決定方法は、文化賞等と同様であります。年齢等の要</p>

<p>月田教育長 支部委員</p>	<p>件が文化賞等とは違い、スポーツ賞、スポーツ奨励賞は小学生以上、大学生などを除く19歳未満、教育委員会表彰のスポーツ部門は小学生・中学生としております。</p> <p>今回の受賞につきましては、1ページにスポーツ賞の1個人1団体を、2ページから5ページにかけてスポーツ奨励賞の31個人13団体を掲載しております。</p> <p>また、6ページから7ページにかけて、教育委員会表彰スポーツ部門の16個人12団体を掲載しております。</p> <p>各賞及びそれぞれの受賞者の氏名、事績等につきましては、記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと思います。</p> <p>また、年度別の受賞者数統計につきましては、8ページに参考資料として添付しておりますので、併せてご参照ください。</p>
<p>郷委員 支部委員</p>	<p>ただいまの報告について質問等がありましたらお受けします。</p> <p>報告事項の(1)及び(2)に関することですがけれども、非常に該当者が増えてきて素晴らしいことだなというふうに思っています。</p> <p>それで、該当する方は入賞なり、2位、3位に入られていますが、それを指導する方も非常にご苦労があったのではないかなというふうに思います。今回の趣旨から外れるのかもしれないかもしれませんが、指導者に対する何というか、恩恵、特典というか、そういうことも考えていく必要があるのかなと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>三浦スポーツ 課長</p>	<p>強いて言えば監督さんでしょうか。</p> <p>そうです。指導者というか、指導者育成であるとか、これだけの成果が出ているので、例えば奨励賞とか、奨励金というか。あるいは試合をする会場を作るとか、そういう体制を評価するようなものです。ここ数年来、非常に多くの全国で活躍している、文教都市江別という中で、個人に対する、あるいは団体に対する指導者の体制などです。すぐにといいことではないのですけれども、他市に先駆けて点数制というか積立制というか、何かできたらいいかなと思っているところなのですけれども、いかがですか。</p>
<p>渡部教育部長</p>	<p>今回の表彰については、あくまでも青少年でございましたので、この事績に対しての表彰という形です。今までも、指導者に対しては表彰していないのですけれども、今後どのような形にするかは検討していきたいと思えます。</p> <p>今回文化関係も広範な範囲になってきておりますし、スポーツも様々なものがあります。どの辺までがですね、表彰の対象になるものなのか、考え方についても、整理しなければならぬ案件でございます。</p>
<p>支部委員</p>	<p>指導者に関しては、それぞれ体育協会、それぞれスポーツ団体、スポーツ少年団等も含め、そういったところでもですね、指導員については、長年の指導に対しては、功績を讃えるような機会もございますので、そういった一連の表彰制度を上手く利用しながら、受賞者等をいろいろと精査していきたいと考えております。</p> <p>勿論、江別市で表彰するものがあれば、北海道レベルの表彰するものもございますし、全国レベルで表彰されるケースもありますので、そういった意味でいろいろな表彰制度を上手く使いながら日頃の労苦に対しても取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>月田教育長 橋本委員</p>	<p>そういった形で、何かこう体制が少しずつ整っていくといいなというふうに思っているところです。ありがとうございました。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>大会に行くのにも大変お金が掛かると言うのですけれども、市から出ているのもあると思うのですけれども、補助とかはどういう基準で出されているのでしょうか。</p>
<p>三浦スポーツ 課長 橋本委員 郷委員 林委員 郷委員 渡部教育部長</p>	<p>中学生については、中体連全道大会については、こちらの方で支給しております。高校生以上に対しては、全国大会に出場する選手に対して支給しております。以上です。</p> <p>結構細かくいろいろありますけども、ほとんど自費で行かれているのですね。</p> <p>でも、スポーツ少年団に加入している人達は、どうでしたか。</p> <p>少年団自体の補助金が出ている中でやっています。</p> <p>スポーツ少年団は、スポーツ少年団への補助がありますよね。</p> <p>それ以外の中体連、高体連の関係は、それぞれ学校などに一定の補助を出して対応しています。</p>
<p>月田教育長</p>	<p>いずれにせよ、個人的にはお金は掛かるということです。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p>

三浦スポーツ
課長

それでは、本報告について終了してよろしいですか。
(一同了承)
次に報告事項(3)「平成29年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画について」報告を求めます。三浦スポーツ課長お願いいたします。
報告事項(3)平成29年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の事業計画につきまして、ご説明いたします。
資料の事業計画書をご覧ください。
平成29年度の事業計画につきましては、財団の理事会並びに評議員会の議決を経て、市に提出されたものであります。
第26期事業計画の内容は、1ページから4ページに記載しております。
初めに、資料の1ページの総括であります。財団は、市民皆スポーツをさらに推進するため、各種スポーツ教室及びスポーツ大会等を開催するとともに、市民体育館を始めとする屋内体育施設を、指定管理により、引き続き管理運営を実施するものであります。
事業運営に当たっては、利用者の利便に立った弾力性のある運営とサービスの提供を図りながら、施設の利用を促進するとともに、利用者が満足感を得られるよう努めていくこととしております。
また、3ページにある5施設の管理運営事業(1)のイに記載の、江別市都市公園施設につきましても指定管理による管理運営を行うほか、(2)の受託事業として屋外体育施設等の管理運営を行うこととしております。
次に、4ページをご覧ください。
自主事業の計画であります。「集まれちびっこ元気祭り」、「市民スポーツラリー」、「トレーニング室早朝開放月間」、「親子で遊ぼう、わくわく広場」の4事業を実施することとしております。
次に、5ページをご覧ください。
第2の平成29年度収支予定表、1 予定収支予算書についてご説明いたします。
まず、収入の部では、1の基本財産運用収入3,000円は、基本財産3,000万円の定期預金の利息であります。
次に、2の事業収入のうち補助事業収入394万4,000円につきましては、スポーツ大会参加料、健康体力づくり受講料であります。また、受託事業収入1,402万1,000円につきましては、屋外体育施設管理等の受託に係る収入であります。
次に、指定管理事業収入2億4,690万3,000円につきましては、屋内体育施設指定管理料、大麻集会所指定管理料、都市公園の屋外体育施設の指定管理料及びスポーツ教室受講料のほか、屋内体育施設利用料金、大麻集会所利用料金、都市公園の屋外体育施設の利用料金であります。
3の補助金収入4,478万3,000円は、スポーツ大会開催事業、健康体力づくり指導相談事業、スポーツ指導者養成事業の実施に要する江別市からの補助金であります。
4の雑収入373万3,000円は、預金の受取利息及び自動販売機設置手数料等であります。
この結果、当期収入合計額は3億1,338万7,000円となるものであります。
次に、6ページをご覧ください。
支出の部であります。1の補助事業費4,873万2,000円のうち、スポーツ大会開催に要する事業費が、1,125万6,000円、健康体力づくり指導相談に要する事業費が256万円、スポーツ指導者養成に要する事業費が18万8,000円、これらの事業に要する人件費などの管理費が、3,472万8,000円あります。
2の受託事業費1,364万6,000円のうち、屋外体育施設管理運営受託事業費が556万9千円、大麻出張所管理運営受託事業費が619万8,000円、これらの事業に要する人件費などの管理費が187万9,000円あります。
3の指定管理運営費2億4,950万8,000円のうち、屋内体育施設の指定管理に要する管理運営費が1億2,279万円、大麻集会所管理運営費が452万1,000円、都市公園の屋外体育施設の管理運営費が501万円、これらの指定管理運営に要する人件費などの運営管理費が1億1,718万7,000円あります。
4の自主事業費は、事業に係る経費145万1,000円あります。
次に、5の予備費ですが、5万円を計上しております。

月田教育長	<p>以上の結果、当期支出合計額は、3億1,338万7,000円となるものであります。なお、7ページの予定正味財産増減計算書及び8ページの予定貸借対照表につきましては、それぞれ記載のとおりでありますので、ご参照いただきたいと存じます。</p>
橋本委員	<p>ただいま報告のありました事業計画等につきまして、質問等がありましたらお受けいたします。</p>
三浦スポーツ課長	<p>6ページの支出の部の自主事業費が、結構増額になっているのですけれども、内容を少しお聞きしてもよろしいですか。</p>
橋本委員 月田教育長	<p>4ページに記載されている市民スポーツラリー事業が新規事業となっており、これに掛かる経費の分です。</p>
月田教育長	<p>分かりました。</p>
月田教育長	<p>ほかに質問等はございますか。</p>
月田教育長	<p>(質疑終了)</p>
月田教育長	<p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p>
月田教育長	<p>(一同了承)</p>
山崎総務課長	<p>次に報告事項(4)「平成28年度江別市一般会計補正予算の査定について」報告を求めます。山崎総務課長お願いいたします。</p>
山崎総務課長	<p>報告事項(4)平成28年度江別市一般会計補正予算の査定について、ご報告いたします。</p>
山崎総務課長	<p>先月開催されました平成29年第1回定例教育委員会におきまして、第1回定例市議会に提出を予定されております一般会計補正予算のうち、教育委員会所管分につきまして、</p>
山崎総務課長	<p>財政部局の査定前の状態でご説明させていただいたところであります。</p>
山崎総務課長	<p>この補正予算につきまして、過日、財政部局の方から査定結果の通知を受けましたが、</p>
山崎総務課長	<p>査定による金額等の変更はございませんでした。</p>
山崎総務課長	<p>今後は、3月の第1回市議会定例会で審議の上、承認されることにより、補正予算として</p>
山崎総務課長	<p>確定したものでございます。以上であります。</p>
月田教育長	<p>ただいまの報告について、質問等がありましたらお受けします。</p>
月田教育長	<p>(質疑なし)</p>
月田教育長	<p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p>
月田教育長	<p>(一同了承)</p>
月田教育長	<p>続いて、3のその他に入ります。</p>
山崎総務課長	<p>次回定例教育委員会予定案件及び日程について、説明をお願いいたします。山崎総務課長</p>
山崎総務課長	<p>お願いします。</p>
山崎総務課長	<p>次回の定例教育委員会の案件でございますが、報告事項として、「平成29年第1回江別市議会定例会の一般質問について」などを予定しております。また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、3月29日水曜日午後2時30分からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p>
月田教育長	<p>ただいまの説明にありましたように、次回の定例教育委員会は3月29日水曜日午後2時30分からということですのでよろしいでしょうか。</p>
月田教育長	<p>(一同了承)</p>
月田教育長	<p>以上をもちまして、第2回定例教育委員会を終了いたします。</p>
月田教育長	<p>ありがとうございました。</p>
月田教育長	<p>(閉会)</p>

終了 午後3時10分

署名人(教育長) 月田 健二

署 名 人 支 部 英 孝